

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより 第13号
(令和6年11月)
文責 堀江 泰賢

田平中から平戸市の代表として ～ 令和6年度 県中総体「駅伝競走」に出場しました ～

11月7日(木)、令和6年度 県中総体 駅伝競走が、諫早市のトランスコスモスタジアム長崎及び周辺のジョギングコースで開催されました。本校からは、先月の市の大会で出場権を獲得した男子チーム9名が参加し、各区3キロの6区間、合計18キロで、各市町の代表校32チームと健脚を競いました。

当日は、どの選手も、これまでの練習の成果を十分に発揮し、田平中学校の代表としてだけでなく平戸市の代表として精一杯の走りを見せ、22位でゴールしました。また、サポートメンバーも応援・補助等に頑張ってくれました。大会前に行われた選手激励会で述べた県大会の目標のうち、「もう一つの市の代表校より上位に入る」という目標を、見事、達成できました。おめでとう！ 選手及びサポートメンバーの皆さん、よく頑張りました。



『この一行に 逢いにきた』 ～「読書週間」に係る本校の取組が行われています～

田平中学校の読書週間の取組である『読書月間』が10月29日(火)から11月29日(金)まで行われています。この取組は、読書の楽しさや素晴らしさを知ること、読書への興味や関心を高め、すすんで本を読もうとする意欲を育てることなどを目的として行っています。今年度は、生徒会の情報図書委員会の子供たちが、図書館教育担当の加藤先生や図書館支援員の岡山さんの指導・支援を得ながら、「読書ビンゴ」・「グッとくる一行コンクール」・「先生方のおすすめの本」などの取組を企画・運営してくれています。

また、今年度、本校のPTAから、子ども達の読書活動の推進のため、たくさんの図書を寄贈していただきました。図書室に紹介文を掲示するとともに、新着図書コーナーに配本しています。ありがとうございました。

なお、田平地区の小中学校では、毎週月曜日の「ノーマディアデー」の取組の日には、各家庭での『家族での読書』を推奨しています。何かとお忙しいこととは思いますが、週に一度、テレビやスマホなどから離れて、お子様と一緒に読書に取り組みたいかがでしょうか。ぜひ、ご協力をお願いいたします。



健康は、基本的生活習慣の定着から ～「健康チャレンジウィーク」の取組について～

田平中学校では、「健康チャレンジウィーク」と題して、年3回、子ども達に日ごろの生活習慣を見直させ、基本的生活習慣の定着を図る取組を実施しています。具体的には、起床・就寝時刻、朝食の摂取、歯磨き、メディアの使用時間、家庭学習時間、家庭での役割やお手伝いなどについて、タブレット端末(クロムブック)を活用してチェックするものです。先週、第2回の取組が行われ、昨日、集計結果のお知らせ文書を配付しています。ご家庭でも、お子様と一緒にご覧になられ、望ましい生活習慣の定着に取り組まれるよう願います。